

「人」

2025年度 人財育成室
副理事長 安保 大輔

まちを形作る要素とは一体何でしょうか。

歴史、文化、環境などさまざまなものがありますが、その中で最も重要なのは「人」であることは疑いの余地がありません。尾道というまちは、多くの先人たちが築き上げてきた努力と情熱の上に成り立っています。人なくしてまちは存続せず、人なくしてより良いまちを目指す社会活動の実現も不可能です。

私たち、今を生きる人には、このまちを未来へと繋ぎ、より良い形で後世に引き継いでいく責任があります。尾道に根付く伝統行事や豊かな文化、そしてこの美しいまちを守り、次の世代へと残していくためには、まちとそこに生きる人々を守り、古き良き物を繋いでいくことが不可欠です。

そのためには、一人一人が自発的に考え、行動する必要があります。文化を守るために何をすべきか、まちを維持するために何をすべきかを深く考え、実行していくことが求められます。高齢化によって失われつつある文化の流れや、災害による停滞に立ち向かうことが、私たちの重要な使命です。

私たちが社会課題に取り組む期間は限られています。その活動が一過性のもので終わるべきではありません。未来を担う若者たちに成長の機会を提供し、尾道のまちを繋いでいく灯をより大きく、より強く育てていく必要があります。

過去の人々が築き上げてきたものを、今を生きる私たちが守り、紡ぎ、未来の人々へと繋いでいく。

この流れを止めることなく、尾道というまちのために私たちの活動を展開していきましょう。